R4　学校教育自己診断からの分析

生徒

要望・課題等

もっと”ものづくり”（作品製作の実習など）をしたい。84.2%

卒業後、進学したい学校や就きたい職業がある。67.6%

資格・検定の取得に向けて努力している。61.4%

家庭学習をしている。36.4%

評価が伸びている項目

実験・実習などの授業はよく学習できている。91.2%

進路希望に応じた授業が選択できる。86.6%

文化祭、体育大会、修学旅行は楽しく行えるよう工夫されている。86.0%

専門科目の授業（座学）はわかりやすい。82.2%

担任の先生以外にも保健室や相談室等で、気軽に相談できる先生がいる。70.6%

保護者

課題

子どもは、授業がわかりやすく楽しいと言っている。73.1%

子どもの成績についてよく知っている。80.6%

子どもは、家庭でよく勉強している。38.1%

とりわけ評価が高い項目

佐野工科には、他の学校にない特色がある。98.5%

子どもを佐野工科に行かせてよかったと思う。97.8%

学校は子どもに生命を大切にする心や社会ルールを守る態度を育てようとしている。96.3%

学校では、いじめや差別を許さず、厳しく対応している。95.5%

次年度の取組の方向性

ものづくりの機会増加

実験・実習の一層の充実

職場・工場見学の機会の増加

資格取得の機会の増加

家庭学習の推進

スタサプの活用

生活指導から生徒支援体制へ

教育相談系の充実

（多様化する問題行動への対応）

家庭での対話の促進

（資格取得や職場見学等、対話が生まれる内容を増加）

教員

課題意識

資格・検定の取得に力を入れるべきだと思う。72.5%

生徒の問題行動がおきた時、組織的に対応できる体制が整っている。57.5%

人権教育の課題や指導方法について教職員が話し合っている。32.5%

（＊次年度質問項目を修正の予定「多様な人権課題に取り組んでいる」（案））

進路と関連づいた学びと資格取得が「強み」

R4 府立高校魅力化アンケート（対象：府立高校生）

在籍学科の選択理由（複数回答可）

	専門学科	（9,194件）	総合学科	（5,909件）	普通科	（22,971件）
将来の進路と関連する学びができる	2,651	**28.8%**	1,272	**21.5%**	3,082	**13.4%**
特徴的な学びができる	2,337	**25.4%**	1,002	**17.0%**	985	**4.3%**
将来の進路が明確でなかった	768	**8.4%**	533	**9.0%**	2,643	**11.5%**
在籍校に学科が１つしかなかった	1,810	**19.7%**	722	**12.2%**	5,918	**25.8%**
特になし	1,479	**16.1%**	2,335	**39.5%**	10,245	**44.6%**
その他	149	**1.6%**	45	**0.8%**	98	**0.4%**

【資格が取得できる】

	専門学科	（7,606人）	総合学科	（5,290人）	普通科	（21,491人）
とてもあてはまる	2,036	**26.8%**	667	**12.6%**	906	**4.2%**
あてはまる	1,306	**17.2%**	1,018	**19.2%**	1,911	**8.9%**
どちらともいえない	2,048	**26.9%**	2,068	**39.1%**	9,674	**45.0%**
あまりあてはまらない	1,055	**13.9%**	645	**12.2%**	3,935	**18.3%**
全くあてはまらない	1,161	**15.3%**	892	**16.9%**	5,065	**23.6%**